

在デュッセルドルフ日本国総領事館からのお知らせ

クリスマスシーズンは、スリに注意！

クリスマスシーズンには、クリスマスマーケットの会場はもちろん、レストラン、カフェ、デパートなどでスリの被害が多発します。

地元警察も住民に対して注意を呼びかけておりますので、以下の点を参考にして被害の防止に努めて下さい。

【スリの手口】

- 1 相手にわざとぶつかって、怯んだ隙にカバンを奪う。
- 2 人ごみで不自然に体を密着させ、相手が不愉快に思い、背中を向けたり距離を取ろうとした瞬間にポケットを探る。
- 3 道を尋ねて目の前に地図を広げ、相手の注意が地図や道案内に向いている隙に共犯者がカバンを奪う。
- 4 相手に両替を依頼して、財布を開けさせた時に自分の小銭を投げ込み、紙幣を奪って逃げる。
- 5 ターゲットにケチャップやアイスをかけた後、謝罪などの言葉をかけながら相手の注意を荷物からそらしてカバンを盗む。
- 6 スーパー店内で品物の売り場を尋ね、相手に案内させているうちに買い物かごに入れたままのカバンを盗む。
- 7 子供のグループが取り囲み、紙を見せて寄付や現金を要求し、注意がそれたところでカバンや財布を盗んで逃げる。
- 8 フレンドリーに挨拶して腕を組んだり、花を差し出し、相手が意表を突かれている隙にカバンを盗む。

【防犯対策】

- 1 混雑した場所では、特に荷物に意識を集中してスリに気を付ける。
- 2 カバンのファスナーは閉めて体側に向け、前方か腕の下にしっかりと持つ。
- 3 レストランやデパート等のほか、靴や洋服の試着時にも、ハンドバッグから目を離さず、椅子に置いたり、背もたれにかけたりしない。
- 4 現金やクレジットカード等は、衣服の内ポケットに分散して入れ、体に密着させて所持する。財布はカバンの上方に入れたり、買い物かごに乗せない。
- 5 クレジットカード等の暗証番号をメモした紙を持ち歩かない。
- 6 レストランでジャケットやコートを椅子に掛ける場合、財布や携帯電話を入れたままにしない。